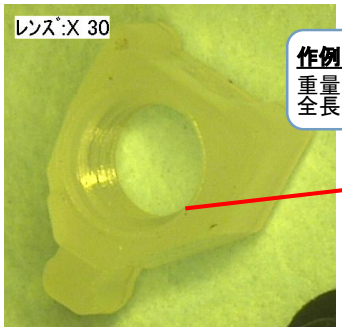
区分/工法 展示No	区分;□電動化 ■軽量・小型化 □環境寄与 □自動運転・安全 □原価低減・品質向上 □その他の技術分野 工法;■部品加工(ﾌﾟﾗｽｯﾁｯｸ成形)□表面処理 □素材/材料 □設備/装置 □金型/治工具 □ｼｽﾃﾑ/ｿﾌﾄｳｴｱ □デザイン □自動化技術 □その他		
	提案名 プラスチック超微細精密部品で超軽量化	工法 樹脂成形	新規性 当該部品初適用

会社名	所在地
豊田化工(株)	〒392-0016 長野県諏訪市豊田182-3
連絡先 部署名 : 代表取締役 担当名 : 山田 文雄	URL : http://www.toyodakako.jp/ Tel No. : 0266-58-3056 E-mail : f-yamada@toyodakako.jp
主要取引先 ・㈱ニフコ ・タカハタプレシジョン㈱ ・㈱テージーケー ・日本電産サンキョー㈱ ・富士通ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ㈱ ・中谷商工㈱	海外対応 □ 可 (生産拠点国を記入) ■ 否

<< 提案内容 >>

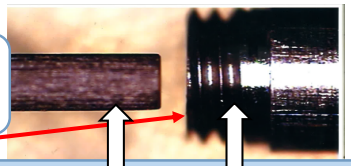
提案の狙い		適用可能な製品/分野	
□ 電動化	■ 質量低減(軽量化・小型化)	・小型軽量化を狙う分野、大きい必要がない部品	
□ 環境寄与/対策	□ 自動運転・安全	・マイクロメカニズム部品	・極小アクチュエーター
□ 原価低減	□ 品質/性能向上	・監視カメラレンズユニット	・エアコンコントロールユニット
■ 生産(作業)性向上	□ その他( )		

新技術・新工法



作例1
重量:0.002g
全長:2.66mm

大きさの比較

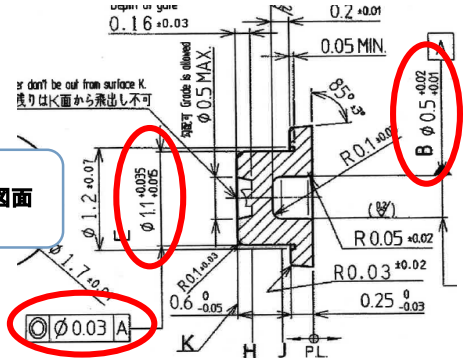


シャープペン芯 0.5mm

ネジコマ M1.2X0.2

作例2
重量:0.001g
全長:1.70mm

作例2の図面



セールスポイント(製造可能な精度/材質等)	問題点(課題)と対応方法
・ 熱可塑性樹脂すべてで可能 ・ 精度±10μm ・ 生産性向上	・ 特になし

開発進度 (2020年 4月 現在)	パテント有無
□ アイデア段階 □ 試作/実験段階 □ 開発完了段階 ■製品化完了段階	無

従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他( )
	数値割合	–	–	向上	–